

商品名 ミコブティンカプセル150mg 医薬品基本情報

薬効	6169 その他の主として抗酸菌に作用するもの	一般名	リファブチンカプセル
英名	Mycobutin	剤型	カプセル
薬価	454.00	規格	150mg 1カプセル
メーカー	ファイザー	毒劇区分	

ミコブティンカプセル150mgの効能・効果

結核症、マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス症、MAC症、非結核性抗酸菌症、HIV感染の播種性MAC症の発症抑制

ミコブティンカプセル150mgの使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、エンシトレルビル投与中、イサブコナゾニウム投与中、リルピピリン＜注射剤＞投与中、ポリコナゾール投与中、グラゾプレビル投与中、エルバスビル投与中、チカグレロル投与中、アルテメテル・ルメファントリン投与中、リルピピリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン投与中、ニルマトレルビル・リトナビル投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. CYP3Aを誘導する薬剤と併用、重度腎機能障害、クレアチニンクリアランスが30mL／分未満	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
3. 重度腎機能障害、クレアチニンクリアランスが30mL／分未満、重度肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ミコブティンカプセル150mgの副作用等

1. 白血球減少症	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 肝炎、偽膜性大腸炎、クロストリジウム・ディフィシル性下痢、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢、ぶどう膜炎	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. 貧血、血小板減少症、汎血球減少症、肝機能異常、黄疸、消化管出血、吐血、メレナ、胃腸出血、腎機能障害、痙攣	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満

4. ショック、心停止、心室細動、不整脈、脳出血、溶血性貧血、深部静脈血栓症、血栓性血小板減少性紫斑病、筋痙縮、精神病性障害、歩行障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
5. 角膜沈着物	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
6. 好酸球増加症、溶血、血小板障害、Al-P増加、AST増加、ALT増加、肝腫大、Al-P減少、悪心、嘔吐、腹痛、下痢、胃腸炎、消化不良、腹部膨満、おくび、便秘、腭炎、嚥下障害、アフタ性口内炎、胃腸障害、口腔カンジダ症、起立性低血圧、心電図での非特異的T波変化、発疹、皮膚そう痒症、皮膚変色、脱毛症、皮膚色素沈着障害、皮膚炎、蕁麻疹、紅斑性皮疹、乾癬、ざ瘡、筋痛、関節痛、筋炎、頭痛、錯感覚、ニューロパシー、浮動性めまい、筋緊張亢進、昏睡、回転性めまい、失語症、不眠症、錯乱状態、不安、うつ病、会話障害、思考異常、感情不安定、食欲不振、体重減少、悪液質、アミラーゼ増加、高尿酸血症、尿変色、頻尿、勃起不全、尿毒症、腎臓痛、血尿、呼吸困難、咳嗽、肺炎、咯血、鼻出血、気胸、気管支痙攣、味覚異常、難聴、視覚障害、網膜炎、弱視、耳鳴、視野欠損、結膜炎、発熱、疲労、無力症、胸痛、疼痛、浮腫、悪寒、背部痛、倦怠感、副腎機能不全、単純ヘルペス、過敏症、口内乾燥、インフルエンザ様症状	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
7. 白血球減少症、血小板減少症、血液障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 胎仔骨格変異、胎仔過剰肋骨、生存胎仔数減少、胎仔骨化遅延	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

ミコブティンカプセル150mgの相互作用

1. 薬剤名等：ポリコナゾール

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	ポリコナゾールは本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	禁止

2. 薬剤名等：ポリコナゾール

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、ポリコナゾールの代謝を促進し、ポリコナゾールの血中濃度を低下	指示	禁止

3. 薬剤名等：エンシトレルビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	禁止

4. 薬剤名等：ニルマトレルビル・リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	禁止

5. 薬剤名等：グラゾプレビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤の血中濃度を低下	指示	禁止

6. 薬剤名等：エルバスビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤の血中濃度を低下	指示	禁止

7. 薬剤名等：チカグレロル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤の血中濃度を低下	指示	禁止

8. 薬剤名等：アルテメテル・ルメファントリン

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤の血中濃度を低下	指示	禁止

9. 薬剤名等：リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン

発現事象	リルピビリン及びテノホビル アラフェナミドの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、リルピビリンの代謝を促進し、血中濃度を低下、本剤のP-糖蛋白質の誘導作用により、テノホビル アラフェナミドの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	禁止

10. 薬剤名等：リルピビリン

発現事象	リルピビリン及びテノホビル アラフェナミドの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、リルピビリンの代謝を促進し、血中濃度を低下、本剤のP-糖蛋白質の誘導作用により、テノホビル アラフェナミドの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	禁止
11. 薬剤名等：イサブコナゾニウム			
発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、イサブコナゾニウムの活性本体であるイサブコナゾールの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	禁止
12. 薬剤名等：リトナビル			
発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	リトナビルを、1回600mg1日2回
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	禁止
13. 薬剤名等：エトラビリン			
発現事象	-	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビルが併用
理由・原因	-	指示	禁止
14. 薬剤名等：ボサコナゾール			
発現事象	本剤の作用が増強、作用が減弱、真菌症の発症、本剤の血中濃度上昇に伴う副作用＜ぶどう膜炎等＞	投与条件	-
理由・原因	ボサコナゾールは、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇、本剤はボサコナゾールのクリアランスを亢進させ、ボサコナゾールの血中濃度を低下させ、本剤のUGT1A4又はP-糖蛋白質の誘導作用が関与	指示	相対禁止
15. 薬剤名等：CYP3Aを誘導する薬剤と併用			
発現事象	本剤の曝露量が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意
16. 薬剤名等：アタザナビル			

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

17. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

18. 薬剤名等：インジナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

19. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

20. 薬剤名等：サキナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

21. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

22. 薬剤名等：ダルナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

23. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

24. 薬剤名等：Tipranavir

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

25. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

26. 薬剤名等：ホスアンプレナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

27. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強
------	----------

理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇
-------	--

投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
------	-----------------

指示	注意
----	----

28. 薬剤名等：ロピナビル・リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤又は活性代謝物の血中濃度を上昇	指示	注意

29. 薬剤名等：インジナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

30. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

31. 薬剤名等：サキナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

32. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

33. 薬剤名等：ホスアンプレナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

34. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	プロテアーゼ阻害薬＋リトナビル
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、インジナビル、サキナビル及びホスアンプレナビルの代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

35. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	抗レトロウィルス薬とリトナビルと本剤を併用
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

36. 薬剤名等：アタザナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

37. 薬剤名等：インジナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤（ホスアンプレナビルの場合、活性本体のアンプレナビル）は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

38. 薬剤名等：ネルフィナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤（ホスアンプレナビルの場合、活性本体のアンプレナビル）は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

39. 薬剤名等：ホスアンプレナビル

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤（ホスアンプレナビルの場合、活性本体のアンプレナビル）は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

40. 薬剤名等：インジナビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

41. 薬剤名等：ネルフィナビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

42. 薬剤名等：ホスアンブレナビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

43. 薬剤名等：EVG・COBI・FTC・TAF

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	コビススタットは、本剤の肝代謝酵素（CYP3A）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

44. 薬剤名等：EVG・COBI・FTC・TAF

発現事象	エルビテグラビル・コビススタット及びテノホビルアラフェナミドの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A等）及びP-糖蛋白質の誘導作用により、エルビテグラビル、コビススタット及びテノホビルアラフェナミドの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	注意

45. 薬剤名等：カボテグラビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤のUGT1A1誘導作用により、カボテグラビルの代謝を促進し、カボテグラビルの血中濃度を低下	指示	注意

46. 薬剤名等：レジパスビル・ソホスブビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A等）及びP-糖蛋白質の誘導作用により、ソホスブビル、レジパスビル及びベルパタスビルの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	注意

47. 薬剤名等：ソホスブビル・ベルパタスビル

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A等）及びP-糖蛋白質の誘導作用により、ソホスブビル、レジパスビル及びベルパタスビルの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	注意

48. 薬剤名等：エトラビリン

発現事象	本剤及びエトラビリンの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤又はエトラビリンの主たる肝代謝酵素（CYP3A4）誘導作用により、本剤又はエトラビリンの血中濃度を低下	指示	注意

49. 薬剤名等：デラビルジン

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

50. 薬剤名等：デラビルジン

発現事象	作用が著しく減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

51. 薬剤名等：ネビラピン

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

52. 薬剤名等：ネビラピン

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

53. 薬剤名等：エファビレンツ

発現事象	本剤の作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	エファビレンツの肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、本剤の代謝を促進し、本剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

54. 薬剤名等：マラビロク

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、マラビロクの代謝を促進し、マラビロクの血中濃度を低下	指示	注意

55. 薬剤名等：ドラビリン

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4）誘導作用により、ドラビリンの代謝を促進し、ドラビリンの血中濃度を低下	指示	注意

56. 薬剤名等：アゾール系抗真菌薬

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

57. 薬剤名等：アゾール系抗真菌薬

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤（フルコナゾールを除く）の代謝を促進し、これらの薬剤又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

58. 薬剤名等：マクロライド系抗生剤

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇	指示	注意

59. 薬剤名等：マクロライド系抗生剤

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、これらの薬剤の代謝を促進し、これらの薬剤の血中濃度を低下	指示	注意

60. 薬剤名等：経口避妊薬

発現事象	作用が減弱し不正性器出血の発現率が増大	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、経口避妊薬の代謝を促進し、経口避妊薬の血中濃度を低下	指示	注意

61. 薬剤名等：ジアフェニルスルホン

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、ジアフェニルスルホンの代謝を促進し、ジアフェニルスルホンの血中濃度を低下	指示	注意

62. 薬剤名等：タクロリムス

発現事象	血中濃度が低下し拒絶反応が出現	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4等）誘導作用により、タクロリムスの代謝を促進し、タクロリムス又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意

63. 薬剤名等：リルピビリン

発現事象	リルピビリンの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、リルピビリンの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	注意

64. 薬剤名等：ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン

発現事象	リルピビリンの作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A）誘導作用により、リルピビリンの代謝を促進し、血中濃度を低下	指示	注意

65. 薬剤名等：ベダキリン

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の肝代謝酵素（CYP3A4）誘導作用により、ベダキリンの代謝を促進し、ベダキリンの血中濃度を低下	指示	注意

66. 薬剤名等：BIC・FTC・TAF

発現事象	ビクテグラビル及びテノホビル アラフェナミドの作用が減弱、ビクテグラビル及びテノホビル アラフェナミドに対する耐性が発現	投与条件	-
理由・原因	本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A4）及びP-糖蛋白質の誘導作用により、ビクテグラビル及びテノホビル アラフェナミドの代謝を促進し、これらの成分又は活性代謝物の血中濃度を低下	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』